

# ちよつといし話

## ～ 四国の遍路は楽し～

台風で出発を一日遅らせ6月22日とし、同行16名にて空海大師の霊場を巡る。今年はうるう年で逆打ちすると数倍の御利益が頂けるそうですので私共も逆打ちをしました。難所も数カ所あります。6月24日は朝5時に宿を出発して73番出釈迦寺の奥の院を目指しました。道中はなかなかの急坂が続き、躰からは汗が吹き出し、心臓は高鳴り、歩歩も進まず、同行は途中何回も休み、ウグイスの声誇らしげなるを聞く、やがて修行大師と山門に迎えられ、登頂できた喜びを味わう、そして全員で釣り鐘を撞きました。本堂でおまいりをして裏山の霊場に鎖をつかんでよじ登り空海大師の心意気を味わう。同行全員満足の内に宿に戻る8時なり。

或る霊場でかつてなかった出来事に巡り会えた。一同感激し感慨無量なり。それはこの寺の数代前の住職が高野山（総本山金剛峰寺）の住職をされ、退任されて故郷四国霊場の寺にお戻りになられる時、お土産として、天皇家から拝領され空海大師の着られた衣を持ち帰られたのです。同行全員その衣でお加持して頂けたのです。今年空海大師が唐の長安で恵果和尚に師事し、修行されてから1200年になります。空海大師の発願と相まって、私共同行に素晴らしい御縁を結んで下さった空海大師様に感謝を申し上げます。この度、その外にも色々な経験をさせて頂きました。信仰の旅は真髓の確立に役立ってくれました。四国霊場は偉大なり。 南無大師空海威力 皆罪障消滅 念仏往生 懺悔、懺悔

善入院油掛地藏尊